次世代型先進オフィス 「アーバンネット名古屋ネクスタ ビル」 にて アバター 警備 ロボット 「 ugo TS シリーズ」導入 ～警備業務の省人化と効率化に向けた新たな警備システムの構築～

総合ビル サービス の大成株式会社（本社：名古屋市中区、社長 加藤憲司） が提供し、 u go 株式会社（本社： 東京都千代田区 、 CEO 松井健） が 開発を手掛け る アバター警備ロボット 「 ugo TS シリーズ （以下「 ugo 」） 」 が、 2022 年 2 月 1 日 に開業 する 次世代型先進オフィス 「 アーバンネット名古屋ネクスタビル 」 事業主 エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社 ）にて 正式導入され ます。
デジタル庁発足により デジタルトランスフォーメーション（ DX ）の開発導入が加速する中、DX を通じた人手不足解消の期待が高まっています 。 総務 省の 発表によると、今後 20 年間で日本の就労人口は約 1,479 万人減少すると考えられており 、警備業界も深刻な人手不足に直面 することが予想されています。
総合ビルサービスを担う当社は、 警備 業界の人手不足解決に向け、 2021 年 4 月よ り「 ugo] を活用した D X 警備ソリューションの運用を開始。
「ugo」は、巡回（警戒・監視、声掛け、設備確認）、立哨（あいさつ、案内、警戒監視、注意）などの施設警備 を 基本業務とし 、 ugo 株式会社および株式会社 NTT ドコモと共同で実施した 様々な実証実験 と 具体的な導入効果の検証 を経て 、オフィスフロア での自動巡回やフロア間エレベーター移動 が可能となり、これまで人に依存していた警備業部の一部を高い精度で代行できるようになりました 。
今回「アーバンネット名古屋ネクスタビル」 に導入される 「 ugo 」 は 株式会社 NTT ドコモの５ G 通信を利用し 、「ugo 」を活用した人とロボットが共同で警備を行うシステムを構築しております。警備業務を通じて、 安心安全かつ先進的なビル環境の実現 に向けて努めてまいります。
【アバターロボット “ u go T S シリーズ ” とは】
「ugo 」 は 2 本のアームと高さ調整により遠隔で様々な業務を行うことができる アバターロボット。 AI による学習機能 で同じ稼働条件下で あれば自動モードも可能。
従来の単純な アバターロボットと完全自動化ロボット双方の利点を併せ持つ 次世代型ハイブリッドアバターロボットです。 2 本のアームを使用することで、エレベーターのボタンを操作しフロア移動を可能としております 。

立哨や巡回など、施設警備における基本業務を警備員から警備ロボットに代替することで、
省人化による
コスト削減や、人と人との接触機会を減少させ感染症などへの感染リスクを低減します。

【大成株式会社 概要】
所在地：名古屋市中区栄 3 31 1 2
設 立 :1959 年
代 表 :加藤 憲司
ＵＲＬ: https://www.taisei bm.co.jp/
事業内容
：ビルメンテナンス業、警備業、駐車場の管理、建築・土木工事全般に関する請負、労働者派遣事業、太陽光発電事業、建物・公共施設等の運営管理に関する請負ならびにコンサルティング

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com